

大谷大学真宗総合研究所

◇「真宗総合研究」研究会

○六月二十二日(火)午後四時十分より

講題「大谷大学を語る——昭和初頭の大

学騒動を中心に——」

講師「本学名誉教授

出席者「十五名

○六月二十三日(水)午後四時十分より

講題「大谷大学を語る——昭和初年頃の

思い出——」

講師「本学名誉教授

出席者「十八名

○六月三十日(水)午後四時十分より

講題「大谷大学を語る」

講師「本学名誉教授

出席者「十名

○七月六日(火)午後四時十分より

講題「近代真宗思想についての二・三の

問題提起」

講師「大谷高校教諭

福島和人氏

出席者「十二名

○七月八日(木)午後四時十分より

講題「日本近代化過程における真宗教団」

講師「龍谷大学助教授

出席者「十名

福島寛隆氏

◇「海外仏教研究」研究会

○六月十七日(木)午後四時十分より

報告「アメリカ仏教研究の現状——私の

個人的体験を通して——」

報告者「前客員研究員

出席者「十四名

ウィリアム・カーツ氏

○七月十九日(月)午後一時より

報告「パークレイ大学とハワイ大学の仏

教学について」

報告者「研究補助員

ロバート・F・ローズ氏

出席者「十二名

○九月二十一日(火)午後二時より

講題「アメリカの仏教事情——大学と研

究所——」

講師「京都大学教授

出席者「二十名

梶山雄一氏

真宗学会

◇真宗学会例会

九月二十七日(月)午後二時

第一研究室分室一

〈研究発表〉

一、大信心「教行信証」信巻信樂釈にお

ける「涅槃經」の引文を手がかりとし

て

博士課程三回生 三明智彰

一、観察の位置と組織

博士課程二回生 松尾直哉

出席者「寺川学会長、本多助教、飯山・

藤嶽特修員、学生十五名。

◇真宗学会例会

十月二十八日(木)午後四時

第一研究室分室一

〈研究発表〉

一、内観の浄土 特別研修員 藤嶽明信

一、信心の純化運動

博士課程二回生 加来雄之

出席者「広瀬学長、寺川学会長、本多助教

授、延塚助手、藤嶽特修員、学生十名。

## 国史学会

◇昭和五十七年度研究旅行（備後方面）

九月二十八日（火）午前八時京都駅八条口集合。新幹線にて福山へ。福山駅前より貸切バスを利用。

福山駅—福山城博物館—明王院—草戸千軒遺跡発掘現場—同遺跡調査研究所—安国寺—沼名前神社—輛の浦（輛シーサイドホテル）着午後五時半。宿泊。

九月二十九日（水）午前八時五十分発。

宿所—福禪寺対潮楼—松本古墳—浄土寺—西国寺—御年代古墳—三原（三原観光ホテル）着午後五時半。宿泊。

九月三十日（木）午後八時発。

宿所—米山寺—安芸国分寺—西高屋僧行賢石碑群—三原駅。

三原駅より新幹線にて京都へ。京都駅帰着午後六時半。解散。

参加—堅田教授、豊島専任講師、木場助手、院生学部生三十八名。

日中は調査見学に、夜分は懇親に、共に極めて有益な旅行であった。

## 日本仏教史学会

◇二回生研究旅行

九月二十八日（火）二十九日（水）

若狭小浜方面

一日行程—国鉄小浜駅集合、宿舎にて提出レポートの発表と討議、国民宿舎小浜ロツジ泊。

二日行程—小浜羽賀寺、妙楽寺、若狭国分寺、梅田雲浜碑、旧遊廓跡、常高寺、常高院殿墓所、空印寺、八百比丘尼入定洞、現地解散。

参加—佐々木（令）専任講師、学生十一名、  
◇二回生史蹟踏査十月二十四日（日）

比叡山延暦寺霜月会（法華十講）の見学。

京阪三条集合、延暦寺大講堂、根本中堂、文殊楼、蓮如堂、坂本日吉神社、現地解散。

参加—佐々木（令）専任講師、学生十一名。

◇大学院研究旅行

十月二十四日（日）—二十六日（火）

新潟県上越市方面

一日行程—直江津駅集合、高田浄興寺、同

宝物館、高田宮田旅館泊。

二日行程—高田端泉寺、大谷派高田別院、高田常敬寺、下野田本覚坊にて古文書調査、宮田旅館泊。

三日行程—浦川原村長走村松家にて古文書調査、五智国分寺、解散。

参加—北西教授、草野特別研修員、院生六名、聴講生一名。

仏教史O・Bの山崎義敬氏、杉田式恵氏、坂井竜輔氏の来訪をうけた。また、国史学会O・Bの大場厚順氏には、御教示御案内等、お世話いただいた。